

μT-Kernel仕様準拠次世代リアルタイムOS SOFTUNE[®] μT-REALOS/FR



シングルチップマイコンなどの小規模な組み込みシステムを対象に、T-Engineフォーラムにおいて策定されたμT-Kernel仕様OSのFR用SOFTUNE[®] μT-REALOS/FRのご紹介と開発環境のデモです。

特長

- 統合開発環境SOFTUNE[®]による快適な開発環境をご提供
- 電力制御、ROM/RAMサイズの最適化機能を富士通独自に強化
- 最適化カーネル構築ツール
μT-REALOSコンフィギュレータを提供
- OSデバッグサポートツール
REALOS[®]アナライザを提供

・ T-Engine, T-Kernel, μT-Kernelはコンピュータの仕様に対する名称であり、特定商品を目指すものではありません。
・ μT-Kernel仕様は、ユビキタス・コンピューティング基盤技術の標準化・推進団体であるT-Engineフォーラムから2007年3月28日に一般公開されています。
・ SOFTUNE, REALOSは富士通株式会社の登録商標です。

展示デモ概要

Ansel-Tea/FR T-Engineアプライアンス上でLANからのパケットデータの応答性ならびに省電力機能を標準T-KernelとμT-Kernel OSで比較します。

